

2016年10月

みたか 三鷹市民の集いの場 みんなの広場

みたか・みんなの広場運営協議会

三鷹市下連雀4-5-19

<http://minnannohiroba.web.fc2.com/>

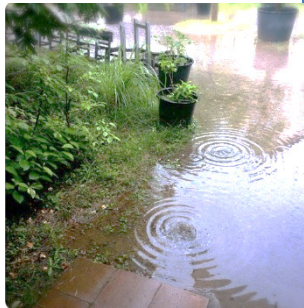
☎080-1362-5359 なりきよ

第27回市民リレートーク

越川 さくらさん（三鷹アートコミュニケーションズ）
「おしゃべり美術鑑賞会」

私は美大の油絵学科を卒業して、作家になることを夢見て、20代はアルバイトをしながら制作をしていました。10年くらい経って子どもが産まれたら、なんとなく描かなくなって、こんなものかな、全部やめようと思って画材を全部譲ってしまいました。やめた直後は美術とかアートという言葉聞くのもいやで、子育ての日々を3年くらい過ごしていました。

私が作家をやめようとしていた時、子どもと多摩川上水沿いを歩いていた時に、子どもがなにかに見入っていました。その時、子どもの目線で見たものが、これです。



水たまりにいろいろなものが映っていて、雨が降っていたので、水たまりにポポボンと、輪ができたり消えたりしていました。その時、美術というのは、単に作品を見るということだけではなくて、別の世界を見る窓なのかもしれない、そういうものを子どもの眼を通して見てみようと思いました。

その後、三鷹市民大学で、「とびうー募集」というポスターが貼ってあるのを見つけ、東京都美術館と東京芸術大学がタッグを組むとびうープロジェクトの一期生として参加しました。そこで「対話による美術鑑賞」に出会って、みなさんといっしょに楽しむことを知り、新しい見方で美術を見るということを知りました。

いまは、認定NPO法人 芸術資源開発機構 (ARDA) というところで仕事をしています。ここも私にはビビッと来たのです。芸術とか美術とかアートはなくてもいいものだ、心の栄養にはなるかもしれないけれども、何の役に立つのか、と考える方もいらっしゃるが…

（会場から）「芸術がなくなったら人間はお終いです。」

私もそう思います。ここでは「対話による美術鑑賞」を小学校の子ども達と行う活動をしています。



「対話による美術鑑賞」とは、1980年代にニューヨーク近代美術館 (MOMA) で開発された鑑賞教育の方法です。VTS (Visual Thinking Strategy) と呼ばれています。見て、考える戦略とでもいうのでしょうか。日本でも近年、多くの美術館などで対話型鑑賞が取り入れられています。数名の鑑賞者が対話をしながら鑑賞する事で、自分と他者の感じ方の違いを発見し、そのギャップを足がかりにさらに深く作品を読み解いていくことができる手法です。あとで実際に体験していただきます。

私たちは、美術に対し見るということで関わる事が多いと思うのですが、学校では描いたり作ったりという造形がメインで鑑賞は少ない。見るということがどうしても少ないのか、と思います。

では、実際に絵を見てみましょう。「この作品の中でなにが起こっているのでしょうか？」

・・・（略）



最後に、三鷹アートコミュニケーションズの紹介です。中央通り商店街で毎月第4日曜日に開催されているMマルシェで、美術館のカタログを並べて道行く人とコミュニケーションをしています。最初は怪しい人じゃないか、なにか売りつけられるのではと思われるのではないかと心配していたのですが、みなさんととても楽しくてくださいます。カタログも買ってしまおうとあまり見ないものですが、こうやって並べると、みなさんと話ができるものだということが発見しました。9月からこれを再開します。

美術の楽しみ方っていろいろあると思います。皆さまの楽しみ方で楽しんでいただければと思います。ありがとうございました。

地域連携によるコミュニティケア「幸手モデル」視察

超高齢化社会を迎えるにあたっての、住民主体による地域包括ケアシステムの成功例と言われる、「幸手モデル」の視察に行ってきました。

幸手モデルの特徴としては、

- ①地域拠点として、31か所の「暮らしの保健室」体制を構成している。
- ②「暮らしの保健室」は既存の活動団体が趣旨を理解したうえで、協力を申し出た既存団体で、業種を問わない。
- ③医師会の協力を得て、在宅医療連携拠点「菜のはな」を設立し、2名の看護師を配置している。

④「菜のはな」は、東埼玉総合病院の支援を得て、看護師は各暮らしの保健室へ定期的に訪問し、高齢者の健康相談や医療相談に応じ、必要に応じて、地域包括センターや医療・介護期間と連絡をとり、適切な対応をしている。

⑤暮らしの保健室は、毎月「みんなのカンファ」という情報交換会を行い、お互いの活動の参考にしている。



みたか・みんなの広場 催しのご案内

開催日時	テーマ	参加費用	主催・問い合わせ
9月26日 (月) 13:30~15:00	リレートーク 廣瀬 あき子さん (三鷹駅周辺包括支援センター) 「介護保険改定と生活支援コーディネーター」	200円	みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
10月1日 (土) 15:00~16:00	鉄ちゃん、集合！ 私は乗り鉄、あなたは、撮り鉄？ 中学生以下100円、大人300円 (毎月第1土曜日)		みたか・みんなの広場 鈴木 ☎080-1022-2281
10月5日 (水) 14:00~15:30	みたかオレンジカフェ 認知症、高齢者介護なんでも相談 無料 (毎月第1水曜日)		みたか・認知症家族支援の会 石村 ☎080-6627-3551
10月6日 (木) 11:00~18:00	足もみ健康法(リフレクソロジー) ~感じよう！あなたの身体~ 30分 2000円 ~ (予約優先) (毎月第1木曜日)		中村 080-6507-1959
10月8日 (土) 13:30~15:00	般若心経カフェ：お釈迦さまの仏教とインドの大乗仏教と日本仏教はまったく違うものです。(毎月第2土曜日500円)		みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
10月15日 (土) 13:30~15:00	タロット占い：タロットカードは、いまの自分自身を見つめ、あなたの自分に進むための指針として役立つものです。 3,000円/30分 (毎月第3土曜日、前日までに予約を)		日本タロット占術協会 副会長 ミスティ・ローザ ☎080-1362-5359 (なりきよ)
10月20日 (木) 13:30~15:00	茶話会「これからのいろいろを話しましょう」 (毎月第3木曜日)	500円	HumannLoop“人の輪” 竹内 ☎090-7632-7251
10月21日 (金) 19:00~21:00	親の介護を考える相談会 介護でお悩みの方・予約優先	500円	NPO法人グレースケア 山田 ☎0422-70-2805
10月24日 (月) 13:30~15:00	*於三鷹市民協働センター リレートーク 有馬 友子さん (行政書士、みらいリンク) 「成年後見制度でできることとできないこと」	500円	みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
10月25日 (火) 19:00~21:00	たどきオレンジカフェ・みたか 認知症、高齢者介護なんでも相談 無料 (毎月第4火曜日)		みたか・認知症家族支援の会 石村 ☎080-6627-3551
10月27日 (木) 14:30~16:00	親子で楽しむ科学あそび 「ストーリー工作 その2」 (1家族200円、3家族8人まで、要・電話申し込み)		みたか・認知症家族支援の会 石村 ☎080-6627-3551
10月28日 (金) 13:30~15:00	シニアの働き方を考える	無料	わくわくサポート三鷹 霧島 ☎0422-45-8645
10月31日 (月) 13:30~15:00	リレートーク 神宮司 房義さん (ARAJIN.Lab) 「八十歳・前を向いて生きる ~脳梗塞の後遺症を抱えて~」 参加費 200円		みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
毎週火曜日	マッサージ教室 (外反母趾対策)	主催者までお問い合わせ ください。	篠山(しのやま) 090-8558-1014

みたか
みんなの広場

NPO法人Humanloop“人の輪”
<http://humanloop.web.fc2.com/>

NPO法人グレースケア機構
<http://g-care.org/>

みたか・認知症家族支援の会
<http://mitakanfs.blog.fc2.com/>

NPO法人日本シニアジョブクラブ
<http://jsjc.web.fc2.com/>

三鷹市医療と福祉をすすめる会

三鷹科学遊びの会